

食の安全・安心確保に向けた取り組み

愛媛県では、

これまで、生産から消費に至る各段階で、関係法令に基づく監視・指導等各種施策を実施してまいりましたが、

消費者の食に対する信頼が損なわれ、食の安全・安心確保の必要性が急激に高まっていることから関係者がそれぞれの立場で取り組んでいる安全対策を一体となって推進することを目指し、

愛媛県における食の安全・安心確保に向けた「取り組みの基本方針」を掲げ、

「県内で消費される食品、県内で生産される食品は安全・安心」という食に対する信頼感を高めることを目的として、この基本方針に添った取り組みを致します。

基本的な考え方

1 消費者の視点

消費者の視点に立ち、食の安全に関する情報を的確・迅速に提供・公開する。

2 連携と協働の視点

食の安全・安心確保のため、行政、生産者、事業者並びに消費者がそれぞれの役割を認識し、それぞれの立場に応じた取り組みを行うとともに、お互いの考えや取り組みを理解しあい、連携・協働する。

それぞれの役割

1 県

県民の健康保護が最も重要であるとの基本的認識のもとに、食品の安全性確保に関する各種施策を総合的に策定し実施する。

2 食品関連業者

食品関連事業者自らが食品の安全性の確保について第一義的責任を有していることを認識して、食品の安全性を確保するために必要な措置を食品供給行程の各段階において適切に講じる。

3 消費者

消費者は、食品の安全性の確保に関する知識と理解を深めるとともに、食品の安全性の確保に関する施策について意見を表明するよう務めることによって、食品の安全性の確保に積極的な役割を果たす。

取り組みの基本方針

- 1 県民への情報提供を積極的に推進し、食に対する信頼を確保します。
- 2 安全・安心な農林水産物の生産を確保します。
- 3 安全・安心な食品の加工（製造）の指導を充実強化します。
- 4 安全・安心な食品の流通の監視を充実強化します。
- 5 食の安全・安心に関する施策に県民の意見を反映します。
- 6 民間組織と協働します。